

第33回 頭の中の時限爆弾～脳動脈瘤の話～

日野病院 病院長 孝田 雅彦



日野病院の孝田雅彦病院長が、さまざまな病気や健康について、その予防法や健康に過ごすための豆知識などお役立ち情報をお届けします。

動脈瘤の破裂が 引き起こす恐ろしい病気

「突然バットで殴られた
ような頭痛」。これがクモ
膜下出血の症状です。

重大な病気で発症した患者さんの中の1人は死亡し、3分の1は重度の後遺症を残し、残りの3分の1が社会復帰できるといわれています。

このクモ膜下出血の原因の80%以上は脳動脈瘤の破裂です。つまり、脳動脈瘤を早く見つけて治療をすれば、クモ膜下出血を防ぐことができます。

では、この脳動脈瘤はどうにして見つければ

良いでしょうか。

実はとても簡単です。頭

部MRI検査で見つけることができます。MRIの機械の中で20分ほど寝ているだけでOKです。点滴もいりませんし、呼吸を止め

る必要もありません。

頭部MRIでは3ミリぐらいたるからの脳動脈瘤が見つかります。できている場所によって多少変わりますが、7ミリを超えると年に1%の確率で破裂します。

つまり、クモ膜下出血が起

ります。10ミリ以上では年率5%の破裂率です。

私は何の症状もないか

ら大丈夫と思つてはいけません。脳動脈瘤のほとんどは破裂するまで症状は出ません。症状のないのが普通なのです。

の人がいればさらに注意が必要です。

年齢では50歳を中心

40～60歳代に好発し、女性は男性の2倍の頻度で

す。必ずしも高齢者の病気ではありません。脳動

脈瘤があることを知らずにいることは、時限爆弾を

頭に入れているようなもの

です。いつ爆発するか分か

りません。しかし、早く見

つければ手術（クリッピング術）や血管からのコイル

塞栓術などで治療が可能

です。小さいものであれば、

血圧のコントロールで経過

を見ることもできます。

病院では脳ドックで受け

ることができますし、通院患者さんは主治医と相

Iを受けましょう。日野

病院では脳ドックで受け

ることができますし、通

院患者さんは主治医と相

Iを受けましょう。日野

病院では脳ドックで受け

ることができますし、通

院患者さんは主治医と相

Iを受けましょう。日野

病院では脳ドックで受け

ることができますし、通

院患者さんは主治医と相

Iを受けましょう。日野

病院では脳ドックで受け

ることができますし、通

院患者さんは主治医と相

Iを受けましょう。日野

病院では脳ドックで受け

ことができますし、通

院患者さんは主治医と相

Iを受け